

春採りの新鮮な種子の配布希望者を募集いたします。

(第9回 春の種子交換会)

東京山草会 種子交換委員会

西田和憲

- ・今春採種した種子を提供して下さった方のおかげで、この募集を行うことができました。
- ・提供者の方々に感謝いたします。

- ・この募集は、今回の春の交換会に種子を提供された方に加えて、東京山草会会員と、その他のかたで、39回種子交換会(それ以降も含む)に種子を提供された方、配布希望された方が対象です。

- ・配布を希望される方は、同封の申込書に、同じく同封の種子リストの種子番号と、その他の必要事項を、記入して、6月29日(必着)までに申し込んでください。無料です。
- ・種子を提供していない方も参加することが出来ますが、配布は種子提供者が優先されます。参加費は配布できないことも予想されるので、今回は必要ありません。

- ・「種の保存法」に基づいて、特定国内希少種でタネの採取規制のある、ヤクシマリンドウ、キリギシソウ、ムラサキカラマツについては、東京山草会、種子交換委員会が特定国内種事業者の登録を受けていますので、提供がある場合でもリストに記載し、何らかの種子を提供した方にだけ配布します。テンナンショウ類の次の9種について、球根も取り扱えるようになりました。
オキナワテンナンショウ、オドリコテンナンショウ、ホロテンナンショウ、イナヒロハテンナンショウ、イシヅチテンナンショウ、アマギテンナンショウ、ナギヒロハテンナンショウ、オガタテンナンショウ、セツピコテンナンショウ
ただし、これらの球根は、基本的には、法律規制前に入手した品か、登録業者からの購入品からの増殖させた球根とお考えください。

- 優先メンバー(種子提供者)とは
 - ①9回春の交換会に種子を提供された方
 - ②39回種子交換会(それ以降も含む)に種子を提供された方
→それ以外の方(一般メンバー)には優先配布はありません。

- 今回は、東京山草会であり、すみれの集いの会員でもある、遠藤和雄さんから多くの種類のスミレの種子(2022 年産)の提供がありましたので、通常春の交換会のリストのほかに、別に追加リストを作成して、別枠で配布希望を募集します。優先メンバー、一般メンバーどちらも配布を希望することが出来ます。提供種子袋数は、多くは1袋のみです。リストに提供種子袋数が記入されています。但し、追加リストのスミレの種子を希望されない場合は、空白のまま提出されても問題ありません。

- 種子の申込み方法、配布方法、日程
 - ・基本的に秋冬の交換会と同様な方法で申込みを行っていただけます。

- ・申込みに際して、従来の代替品の取り扱いはいりません。但し、申込み枠をふやし、優先メンバーは14種類に、一般メンバーは7種類にしました。今回の交換会では、提供種子が少ないので、優先順位の低い方は、入手できる種子が少なくなることをあらかじめお含みおきください。
- ・配布順は、提供頂いた種子の種類、量等の実績を中心に決めたいと考えています。
- ・申込み締め切り日は、6月29日必着でお願いします。
- ・交換会は例年の通り、7/1 に行く予定です。
- ・申込先は：223-0053 横浜市港北区綱島西6-7-16-401 西田 和憲
- ・本種子リストの種子番号は、種ごとの固定番号です。種子リストに印をつけてから、この種子リストの記載順に申込書に記載して下さい。
- ・種子リストの形式は秋冬の交換会のリストと同じです。見方も、秋冬の交換会の案内書に書かれた通りとなっています。
- ・人気種は提供が少ないにもかかわらず、申込みが多いのが現状です。
- ・少量とか極少量と特記されている種類は、提供された種子量が少ないか、きわめて少ない種類です。

● 播種にあたって

- ・保湿管理の特に必要な種子は、密封チャックのついたビニール袋を外袋として、その内に不織布の袋の中に入れ、周り(種と混ぜるか、別々に)を黒いモフミン顆粒、パーライト粒、ミズゴケ、スポンジなどを入れて、保湿した状態にしてあります。
モフミン顆粒は播種床に種子と一緒に播いてもかまいません。
- ・種子が乾燥すると、影響が無視できないと考えられる種類(スマレ類等)は、密封チャックのついたビニール袋に入れられています(提供の方法によって、従来どおりの分包を行っているものもあります)
- ・ピンセットなど適当な道具をお使いになって、不織布の袋を取り出して下さい。
- ・小さな濡れた種子は取り扱いが難しいですが、洗浄瓶(ホームセンターなどで売られているポリ製の瓶で、瓶を握ると、瓶上部の鳥の口のような細くなったノズル口から瓶の内部に入れた水を押し出すことができる)とか、大きなスポイトで水を出すことで、不織布についた種子を播種床 に流すことができます。しかし、もっとよい方法を見つけた場合には、連絡をお願いいたします。
- ・播種した種子は発芽まで、播種床を乾かさないように管理してください。
- ・乾燥した球根については、直ぐに植えつけ、灌水すると球根が腐敗するのがあります。(テコフィラエア類やナルキスス類) これらはそれぞれ適切な時期に灌水をスタートするようにお願いします。寒くなってから播種した方がいい種類も有りますので、ご注意ください。播種方法等について、ご質問があれば、下記まで、郵便やメールにてお願いいたします。

● ご連絡やご質問は、

- ・西田和憲まで、郵便かメールにてお願いいたします。
西田 和憲 223-0053 横浜市港北区綱島西6-7-16-401
メール: kaz-tokyoseed@f03.itscom.net

第8回(2022年度)春の交換会種子リスト

番号	和名(特徴)(学名)(草丈cm、花色、原産地等)[提供者コメント][採種地] 提供者番号
-----【アオイ科】-----	
00035	ワタ(<i>Gossypium arboreum</i>)(70、黄白、熱帯亜熱帯が原産)[少量] 29
-----【アカネ科】-----	
00226-1	アリドオシ(白斑入り葉)(<i>Damnacanthus indicus</i>)(20-60、白、赤実、常緑広葉樹、関東以西から九州)[交換会で果皮除去、保湿管理] 15
-----【アカバナ科】-----	
00625	アカバナユウゲシヨウ白花種(通称ユウゲシヨウ)(<i>Oenothera rosea white fl.</i>)(20-40、白、北アメリカからの帰化植物) 11
-----【アブラナ科】-----	
00965	ミヤマハタザオ(<i>Arabis lyrata</i> ssp. <i>kamtschatica</i>)(10-30、白、北海道、本州(中部地方)) 7
00973	フジハタザオ(<i>Arabis serrata</i>)(10-35、白、常緑、富士山の固有種) 17
01176	シリベシナズナ(通称キリギシナズナ)(<i>Draba igarashii</i>)(10-20、白、特定国内希少種、絶滅危惧 I A類) 19,25
01182	キタダケナズナ(ハクホウナズナ)(<i>Draba kitadakensis</i>)(10-20、白、南アルプス、奥秩父、絶滅危惧 I B類) 25,29
01219	シロウマナズナ(<i>Draba shiroumana</i>)(10、白、中部地方の高山、亜高山、絶滅危惧 I B類) 25
01282	ユリワサビ(<i>Eutrema tenuis</i>)(20-30、白、日本固有種、岩手以南九州) 1,6
-----【アヤメ科】-----	
01695	クロクス ゴウリミー(<i>Crocus goulimyi</i>)(青色系の花、ギリシャ原産) 36
01712	クロクス プルケルス(<i>Crocus pulchellus</i>)(15、薄紫 球根) 36
01890	ヘスペランサ オリガンサ(<i>Hesperantha oligantha</i>)(10-15、濃桃、ケープ州)[秋播き、海外から種子入手実生] 16
01910	ヒオウギ(<i>Iris (Belamcanda) chinensis</i>)(50-100、橙・赤点、耐寒性は比較的ある) 20
02063	ラペイロウシア オレオゲナ(<i>Lapeirousia oreogena</i>)(-10、濃紫、ケープ州)[秋播き、海外から種子入手実生] 16
02064	ラペイロウシア シレノイデス(<i>Lapeirousia silenoides</i>)(10-15、濃いピンク、ケープ州)[秋播き、海外から種子入手実生] 16
02085	メラスフェルラ ラモサ(<i>Melasphaerula ramosa</i>)(クリーム白~黄、花(芳香あり)は小さい、夏眠性、南アフリカ) 10
02119	モラエア ペンデュラ(<i>Moraea pendula</i>)(10-15、黄、ケープ州)[秋播き、海外から種子入手実生] 16
02105	モラエア ポリスタケヤ(<i>Moraea polystachea</i>)(40、藤色、半耐寒性、南アフリカナンビア) 36
02118	モラエア プリツェリアーナ(<i>Moraea pritzeliana</i>)(10、紫、葉はクルクルと強くカールする、ケープ州)[秋播き、海外から種子入手実生] 16
02117	モラエア ビローサ(<i>Moraea villosa</i>)(30、紫から各色、南アフリカケープ州、半耐寒性) 36
02302	スパラキス グランディフロラ フィンブリアータ(<i>paraxis grandiflora</i> subsp. <i>fimbriata</i>)(10-25、白、ケープ州)[秋播き、海外から種子入手実生] 16
02205	ロムレア タブラリス(<i>Romulea tabularis</i>)(10、淡紫、南アフリカ) 26
02305	スパラキス ビローサ(<i>Sparaxis villosa</i>)(10-15、黄に紫、半耐寒性、南アフリカ) 19
-----【イヌサフラン科】-----	
02515	アンドロキンビウム キリオラツム(<i>Androcymbium ciliolatum</i>)(-10、白く苞葉)、球根植物、南アフリカ)[秋播き、海外から種子入手実生] 16
02590	ディピダクス(流通名)(ワンベア ストリクタ)(<i>Wurmbea stricta</i>)(40-60、薄いピンク中心部紅、南アフリカ)[秋播き、海外から種子入手実生] 16
-----【イネ科】-----	
02802	ヒメコバンソウ(<i>Briza minor</i>)(10-60、ヨーロッパ原産、帰化植物) 21
03385	ウサギノオ(ウサギノシっぽ、ラグラス)(<i>Lagurus ovatus</i>)(20-30、淡茶、一年草) 36
-----【ウマノスズクサ科】-----	

- 04535 ガビサンカンアオイ(通称?)(*Asarum caudigerum* var. *caudigerum*)(緑、中国産、オナガサイシンに似る) 36
- 04536 フタバアオイ(*Asarum caulescens*)(淡紫(萼の色)、日本固有種(福島以南~九州)、暗い林床に生える) 1
- 04632-3 ウスバサイシン(青軸 素心)(*Asiasarum sieboldii*)(8-15、緑白) 7,8
- 04650 サルマ ヘンリー(*Saruma henryi*)(20、黄、耐寒性あり、中国南部) 10

-----【オオバコ科】-----

- 04910 イワカラクサ(*Erinus alpinus*)(5-20、赤紫、ヨーロッパ原産) 21
- 05208 ホソバヒメトラノオ(*Veronica (Pseudolysimachion) linariifolium*)(30-70、淡青紫、紀伊中国九州、絶滅危惧 I B類) 17
- 05209 サンイントラノオ(*Veronica (Pseudolysimachion) ogurae*)(15-30、青、絶滅危惧 II 類、島根県) 17
- 05215 キクバクワガタ(*Veronica (Pseudolysimachion) schmidtianum*)(5-20、紫、北海道、千島) 16
- 05223 シラガミクワガタ(*Veronica (Pseudolysimachion) schmidtianum* ssp. *senanense* var. *shiragamiense*)(10、青、ミヤマクワガタの変種、白神山地) 25,29

-----【キキョウ科】-----

- 06796-1 ヒメハナブサソウ(*Symphandra asiatica*)(ハナブサソウの矮性種?) 10

-----【キク科】-----

- 06933 ホソバハグマ(*Ainsliaea faurieana*)(10-40、白、岩場、屋久島固有種) 29
- 08150 チシマタンポポ(通称)(*Hieracium alpinum*)(10-20、黄、アルプス、ヨーロッパ) 11
- 08159 ウズラバタンポポ(*Hieracium maculatum*)(20、黄、紫褐色の斑入り葉) 23,29
- 08325 センボンヤリ(*Leibnitzia anandria*)(9-12(草丈)、30-60(花丈)、白、秋に閉鎖花、北海道、本州、東アジア) 6,29
- 08990 シロバナタンポポ(*Taraxacum albidum*)(30ぐらい、他のタンポポより舌状花が少なく白色、単為生殖可能、本州関東以西) 4
- 09016 カントウタンポポ(*Taraxacum platycarpum*)(10-20、黄、関東周辺) 4
- 09016-W (W)カントウタンポポ(*Taraxacum platycarpum*)(10-20、黄、関東周辺) 11
- 09029 オオタカネタンポポ(*Taraxacum yuparense* var. *grandisquamatum*)(10、黄、ユウバリタンポポの固有亜種、蛇紋岩地帯、北海道中央部) 11

-----【キジカクシ、クサスギカズラ科】-----

- 09219 アルブカ スコエンランディ(*Albuca schoenlandii*)(40-50、白緑、球根は地上に露出、南アフリカ) 36
- 09224 アルブカ スピラリス(*Albuca spiralis*)(15、白、球根、園芸種の「フリズルシズル」より葉の巻きは小さい、南ア・ケープ) 36
- 09310 ケイビラン(*Comospermum (Alectorurus) yedoensis*)(10-40、白、日本固有種、紀伊四国九州) 17
- 09323 ダウベニア ステイロサ(*Daubenia stylosa*) 28
- 09419 ヒアキントイデス マウリタニカ(*Hyacinthoides mauritanica*)(10-15、青、モロッコ) 36
- 09431 ラケナリア アロイデス(*Lachenalia (Polyxena) aloides*)(20、赤、黄、南アフリカ原産) 36
- 09432 ラケナリア コンミナタ(*Lachenalia (Polyxena) contaminata*)(30、白、細葉) 36
- 09434 ポリキセナ エンシフォリア(*Lachenalia (Polyxena) ensifolia*)(5-10、ピンク、多肉質葉の間にピンク小花、南ア) 36
- 09441 ポリキセナ マウガニー(*Lachenalia (Polyxena) maughanii*) 36
- 09442 ラケナリア ムタビリス(*Lachenalia (Polyxena) mutabilis*)(20-30、青から紫に咲く、半耐寒性、南アフリカ) 36
- 09449 ラケナリア プシラ(*Lachenalia (Polyxena) pusilla*) 28,36
- 09449-1 ラケナリア プシラ(ウズラ葉)(*Lachenalia (Polyxena) pusilla*) 28
- 09451 ラケナリア レフレクサ(*Lachenalia (Polyxena) reflexa*)(10-20、黄) 36
- 09485 マッソニア ディプレッサ(*Massonia dipressa*)(10、白、2枚葉の間に咲く。南アフリカ原産、半耐寒性、夏休眠する) 28
- 09487 マッソニア ロングペス(*Massonia longipes*)(10、白、4枚葉の間に咲く。南アフリカ原産、半耐寒性、夏休眠する) 36
- 09488 マッソニア ピグマエア(*Massonia pygmaea*)(10、白、2枚葉の間に咲く。小型種、南アフリカ原産、半耐寒性、夏休眠する) 4

- 09489 マッソニア プスツラタ(*Massonia pustulata*)(10、白、2枚葉の間に咲く。南アフリカ原産、半耐寒性、夏休眠する) 2,28
- 09606 プシュキニア スキロイデス アルバ(*Puschkinia scilloides alba*)[少量] 10
- 【キョウチクトウ科】-----
- 09785 ルリトウワタ(ブルースター:通称、オキシペタルム:通称)(*Oxypetalum caeruleum*(*Tweedia caerulea*))(水色、ブラジル・ウルグアイ原産) 6
- 【キンチャクソウ科】-----
- 09898 カルセオラリア チェリドニオイデス(*Calceolaria chelidonioides*)(黄、15-25、日本では1年生、南米ペルーチリ) 29,36
- 【キンポウゲ科】-----
- 10035 フクジュソウ(*Adonis ramosa*(= *amurensis*))(10-20、黄、山地)[佐渡由来] 27
- 10035-1 フクジュソウ(♀秩父紅×♂昼夜牡丹に似た花)(*Adonis ramosa*(= *amurensis*)) 2
- 10042 シコクフクジュソウ(*Adonis shikokuensis*)(絶滅危惧Ⅱ類) 5
- 10072 オキナグサ(*Anemone (Pulsatilla) cernua*)(30-50、暗赤紫、本州・四国・九州) 20,30,34
- 10072-1 オキナグサ(混合)(*Anemone (Pulsatilla) cernua*)(30-50、) 24
- 10073 キバナオキナグサ(*Anemone (Pulsatilla) cernua* var. *flaba*)(30-50、薄い黄) 31
- 10076 マンシュウオキナグサ(*Anemone (Pulsatilla) dahurica*)(25-40、明るい藤色、東アジア、シベリア) 31
- 10211-W (W)イチリンソウ(*Anemone nikoensis*)(20-30、白、本州から九州、種子は完熟前にこぼれるので、湿潤状態で後熟する) 22
- 10293 ヤマオダマキ(*Aquilegia buergeriana*)(30-50、海老茶・黄、距が曲がらずまっすぐ、北海道から九州、草地、林縁) 6,11,20,32,
- 10307 カナダオダマキ(*Aquilegia canadensis*)(20-40、赤や黄) 32
- 10308 カナダオダマキ「コルベット」(黄花カナダオダマキ)(*Aquilegia canadensis* 'Corbett')(黄) 26
- 10331 アクイレギア エカルカラタ(フウリンオダマキ)(*Aquilegia ecalcarata*)(20-30、白薄い紫、中国、1800-3500m) 25
- 10337 オダマキ(*Aquilegia flabellata*)[20、青花、詳細不明] 13
- 10342 オダマキ(菊咲き、園芸種)(*Aquilegia flabellata* full double) 11
- 10347 オダマキ(紫)(園芸種?)(*Aquilegia flabellata* 'purple')(25-50、) 26
- 10347-1 オダマキ(紫)(花弁白、萼紫、園芸種?)(*Aquilegia flabellata* 'purple')(25-50、) 26
- 10347-2 オダマキ(青紫)(白の舌、園芸種?)(*Aquilegia flabellata* 'purple')(25-50、) 1
- 10352 ミヤマオダマキ(*Aquilegia flabellata* var. *pumila*)(10-20、紫、葉が3全分裂する。オダマキは完全に分裂しない) 29
- 10352-E5 ミヤマオダマキ(アポイ岳系)(*Aquilegia flabellata* var. *pumila*)(白、) 32
- 10352-E6 ミヤマオダマキ(アポイ岳系)(*Aquilegia flabellata* var. *pumila*)(青紫) 32
- 10352-E7 ミヤマオダマキ(白馬岳系か?)(*Aquilegia flabellata* var. *pumila*)[シロウマオダマキとして提供] 11
- 10352-E8 ミヤマオダマキ(北海道産、矮性)(*Aquilegia flabellata* var. *pumila*)(青紫、エゾミヤマオダマキ流通名) 32
- 10354 ミヤマオダマキ(白)(*Aquilegia flabellata* var. *pumila* f. *alba*) 15,22
- 10358 ミヤマオダマキ(八重)(菊咲)(*Aquilegia flabellata* var. *pumila* full double fl.) 32
- 10360 ミヤマオダマキ(桃)(*Aquilegia flabellata* var. *pumila* pink fl.) 32
- 10464-1 アクイレギア ブルガリス(園芸種)(*Aquilegia vulgaris* sp.) (赤) 1
- 10465-2 アクイレギア ブルガリス(園芸種)(*Aquilegia vulgaris* sp.) (淡いピンク) 1
- 10612 シロバナハンショウヅル(*Clematis williamsii*)(-250、白、本州から九州) 2
- 10621 セリバオウレン(*Coptis japonica* var. *dissecta*)(10-30、白、2回3出複葉、本州四国) 11
- 10621-W (W)セリバオウレン(*Coptis japonica* var. *dissecta*)(10-30、白、3回3出複葉、本州太平洋側) 24
- 10625-1 オオゴカヨウオウレン(素心)(*Coptis quinquefolia* var. *ramosa*) 27
- 10627 バイカオウレン(*Coptis quinquefolia*)(15、白) 10,29
- 10627-1 ヒメバイカオウレン(矮性種?)(*Coptis quinquefolia*) 7
- 10637 セリバヒエンソウ(*Delphinium anthriscifolium*)(30-50、青、一年草、帰化植物、中国原産) 29
- 10715 サバノオ(*Dichocarpum dicarpon*)(10-20、白、山地、九州) 18
- 10718 アズマシロカネソウ(*Dichocarpum nipponicum*)(10-20、白っぽく外は紫色に帯びる。下向きに咲く。) 10,18
- 10723 トウゴクサバノオ(*Dichocarpum trachyopermum*)(10-20、白(薄い黄)、日本固有種、本州岩手以南) 25

- 10744 セツブンソウ (*Eranthis pinnatifida*) (5-15、白、関東以西本州、主に太平洋側) 2,12,24,27,33
 キバナセツブンソウ(園芸名) (*Eranthis x tubergenii* (*hyemalis* x *cilicica*)) (10-20、黄、日本で出回っているものは、地中海東部原産のキバナセツブンソウ(*E.cilicica*)と南欧原産のオオバナキバナセツブンソウ(*E.hyemalis*)との交雑種という。) 1,2,3
 10745
 10862-2 オオスミソウ三段咲きセルフ (*Hepatica nobilis* var. *japonica* f. *magna*) 22
 10862-6 雪割草(標準/二段咲き各色混合) (*Hepatica nobilis* var. *japonica* f. *magna*) (150-、薄黄、温暖地では多年草) 30
 10862-9 雪割草(八重咲き交配種) (*Hepatica nobilis* var. *japonica* f. *magna*) 27
 11000 ヒメウズ (*Semiaquilegia adoxoides*) (10-30、白、関東から沖縄、林の中、道端) 1
 11077 ヒレフリカラマツ (*Thalictrum toyamae*) (10、淡い紅紫、宮崎県、絶滅危惧 I B類) 27
 11079 ムラサキカラマツ (*Thalictrum uchiyamae*) (50、薄紫、対馬と済州島のみ分布、特定国内希少種、絶滅危惧 I B類) 1,19,25,27
 11081 タカサゴカラマツ(タイワンバイカラマツ) (*Thalictrum urbainii*) 20、白(口紅赤、萼花弁あり)、台湾原産 13,29

-----【ケシ科】-----

- 11541-W (W)エゾエンゴサク (*Corydalis fumariifolia* subsp. *azurea*) (10-20、空色、学名見直し *Corydalis ambigua* から変わる、北海道のみ、本州に分布するのはオトメエンゴサク *Corydalis fukuharae* とされる) 30
 11552 ジロボウエンゴサク (*Corydalis decumbens*) (10-20、薄い紫、実は線形のさく果、熟すると自然に散布される。関東地方から九州) 1
 11597-1 オトメエンゴサク(花が赤紫タイプ) (*Corydalis fukuharae*) (10-20、赤紫、エゾエンゴサクの本州タイプ) [魚沼由来] 27
 11670 ヤマブキソウ (*Hylomecon japonicum*) (10-20、黄、本州から九州) 31
 11670-W (W)ヤマブキソウ (*Hylomecon japonicum*) (10-20、黄) 22
 11830 オサバグサ (*Pteridophyllum racemosum*) (15-25、白、中部東北、亜高山帯、日本特産) [佐渡由来] 27

-----【サクラソウ科】-----

- 12471 リュウキュウコザクラ (*Androsace umbellata*) (5-10、白、1年草、中国地方から沖縄、海近くの草地) 25
 12491-4 マンリョウ「大実・宝船」 (*Ardisia crenata*) (-100、赤い実、暖地) [交換会で果皮除去、保湿管理] 15
 12530 シクラメン コウム (*Cyclamen coum*) (10、ピンク、耐寒性あり) 36
 12567 シクラメン ヘデリフォリウム (*Cyclamen hederifolium*) (10-20、ピンク、耐寒性あり) 36
 12583 シクラメン ヘデリフォリウム「ルビーストレイン」 (*Cyclamen hederifolium* 'Ruby strain') (10、濃いピンク) 36
 12590 シクラメン ヘデリフォリウム 銀葉 (*Cyclamen hederifolium* silver leaf) (10-20、ピンク、耐寒性あり) [ピンク花] 8
 12605 シクラメン ペルシクム (*Cyclamen persicum*) (濃ピンク、春咲き、要霜除け、原種) 36
 12606 シクラメン ペルシクム アルビドウム (*Cyclamen persicum* f. *albidum*) (白花変種) 8
 12704 ハマボッサ (*Lysimachia mauritiana*) (10-40、白、北海道から九州) 21
 13073 プリムラ シネンシス (*Primula praenitens*) (10-15、白花種、*P. sinensis* の異名をもつ、中国四川省) 36

-----【サトイモ科】-----

- 13218-3B ウラシマソウ(赤花)(小球) (*Arisaema thunbergii* ssp. *urashima*) (40、北海道から九州、日本固有種) [少量、1袋のみ] 3

-----【シソ科】-----

- 14710 ハルノタムラソウ (*Salvia ranzaniana*) (10-20、白、日本固有種、紀伊四国九州) 11
 14761-2 コバノタツナミ(紫) (*Scutellaria indica* var. *parvifolia*) (5-10、紫、タツナミソウより小型) 1
 14761-3 コバノタツナミ(白) (*Scutellaria indica* var. *parvifolia*) (5-10、白、タツナミソウより小型) 1
 14782 ヤマタツナミソウ (*Scutellaria pekinensis* var. *transitra*) (15-25、青紫、北海道から九州) 1
 14790 アカボシタツナミソウ (*Scutellaria rubropunctata*) (20-50、淡紫、奄美大島～沖縄諸島) 36
 14790-1 アカボシタツナミソウ(濃色タイプ) (*Scutellaria rubropunctata*) (20-50、青紫、奄美大島～沖縄諸島) 9,36
 14800 アツバタツナミソウ (*Scutellaria tzusimensis*) (10-30、青紫、対馬) 13

-----【スミレ科】-----

- 15728 アリアケスミレ (*Viola betonicifolia* var. *albescens*) (白地に紅紫、紫の紫状、本州から九州、朝鮮・中国) 1,30
 15765 ヒゴスミレ (*Viola chaerophylloides* var. *sieboldiana*) (12、普通は白、九州産には紅がかかる) 23,30

- 15767-2 ヒラツカスミレ(ヒゴ×エイザン、白)(*Viola chaerophylloides* var. *sieboldiana* x *eizanensis*)(白) 15
 15798 ツクシスミレ(*Viola diffusa* var. *glabella*)(淡い薄紫、開花株の寿命は短い、九州南部から南西諸島) 15,30
 15803 エイザンスミレ(*Viola eizanensis*)(10-20、淡紅から濃紅紫、芳香、葉は深く切れ込む、本州・四国・九州) 15,23
 15826 タチツボスミレ(*Viola grypoceras*)(10、淡紫に紫の条が入る、変異が多い、日本全国) 30
 15826-8 タチツボスミレ(色混合)(*Viola grypoceras*) 1
 15827 シロバナタチツボスミレ(*Viola grypoceras* f. *albiflora*)(10、白) 1,8,30
 15831 オトメスミレ(*Viola grypoceras* f. *purpurellocalcarata*)(10-20、白、距に淡い紫が残る、箱根で発見) 30
 15852 アオイスミレ(*Viola hondoensis*)(5-10、白紫、落葉樹林下、日本全国) 30
 15859 コスミレ(*Viola japonica*)(淡桃、淡紫、北海道南西部から九州まで) 30,33
 15859-5 コスミレ(菊斑)(*Viola japonica*) 15
 15861-1 シロバナツクシコスミレ(斑入り)(*Viola japonica* f. *albida*)(白、コスミレの白花、シロバナコスミレ(俗名)) 33
 15875-1 オオタチツボスミレ(白覆輪)(*Viola kusanoana*)(15-25有茎、淡赤紫-淡紫、変化多、日本全土の山地) 30
 15889-9 スミレ(しまばな)(*Viola mandshurica*) 33
 15893 スミレ(白花)(*Viola mandshurica* f. *alba*)(白変種) 24
 15905-2 フジミョウジンスミレ(俗称、静岡産系)(*Viola mandshurica* 'Myoujin type')(芯赤) 23
 15909 アツバスミレ「二色アツバスミレ」(*Viola mandshurica* var. *triangularis* f. *bicolor*)(10、白・紫) 23,30
 15913 スミレ(白)(*Viola mandshurica* white fl.)[純白種] 33
 15944 ナガバノタチツボスミレ(*Viola ovato-oblonga*)(花が終わると花茎は30にもなる、根出葉と茎葉が異なるのでタチツボスミレと区別する) 30
 16032 ビオラ チバウディエリ(タデスミレ)(*Viola thibaudieri*)(特定国内希少種、絶滅危惧 I B類) 24
 16040 ヒナスミレ(*Viola tokubuchiana* var. *takedana*)(淡ピンク、白、細かい紅条が入る。北海道南部から九州中部) 33
 16043 フイリヒナスミレ(*Viola tokubuchiana* var. *takedana* f. *variegata*)(淡ピンク、白、細かい紅条が入る、斑の入り方は多様) 33
 16047 オキナワスミレ(*Viola utchinensis*)(淡い紫、白、沖縄固有種、特定国内希少種、絶滅危惧 I B類) 19
 16048 スミレサイシン(*Viola vaginata*)(淡紫に紫の条が入る、北海道南西部から山口、基本に日本海側) 6
 16055 ゲンジスミレ(*Viola variegata* var. *nipponica*)(淡紫、裏面の方が色が濃い、花卉に紫の条が入る、東北関東中部) 30
 16055-1 ゲンジスミレ(流通名イヨゲンジスミレ)(*Viola variegata* var. *nipponica*)(愛媛系) 15
 16056 ツボスミレ(別名ニョイスミレ)(*Viola verecunda*)(淡紫、唇弁と側弁に赤紫の条が入る) 1,30
 16057 シラユキスミレ(*Viola verecunda* f. *condidissima*)(5-20、ニョイスミレの白花品種、日本全土) 30
 16058 ムラサキコマノツメ(*Viola verecunda* f. *violascens*)(花卉が淡紫、ニョイスミレ系、) 30
 16070 フイリシハイスミレ(*Viola violacea* f. *versicolor*)(紅紫、葉脈の沿って白い斑が入る、本州四国九州) 33
 16070-1 ハグロシハイスミレ(俗称)(*Viola violacea* f. *versicolor*)(葉黒紫背莖) 33
 16071 マキノスミレ(*Viola violacea* var. *makinoi*)(5-10、淡紅-濃紫、六甲山-青森) 33
 16087 ノジスミレ(*Viola yedoensis*)(淡紫、紫条あり) 30
 16088 シロノジスミレ(*Viola yedoensis* f. *albescens*)(白) 23
 16097 タカオスミレ(ハグロスミレ)(*Viola yezoensis* f. *discolor*)(春葉は黒褐色から茶褐色、花後色が変わる) 15
 16098 タカオスミレ「てんぐ」(*Viola yezoensis* f. *discolor* 'Tengu')(赤紫が強い、園芸品種、花時の葉の表面が黒褐色になる) 15
 16099 アソヒカゲスミレ(*Viola yezoensis* var. *asoana*)(15、春葉は黒褐色から茶褐色、花後色が変わる) 30
- 【センリョウ科】-----
- 16510 キビヒトリシズカ(*Chloranthus fortunei*)(白、花は糸状、岡山香川九州北部、絶滅危惧 II 類) 8,9
 16510-1 キビヒトリシズカ(青軸)(*Chloranthus fortunei*)(白、花は糸状、岡山香川九州北部、絶滅危惧 II 類) 9,17
 16512 ヒトリシズカ(*Chloranthus japonicus*)(10-25、白) 12
 16512-2 ヒトリシズカ(赤花)(*Chloranthus japonicus*)(30、赤(咲き始め)、芽出し時葉は銅葉、その後緑葉になる)[少量、交換会で保湿処理] 10

-----【ツノゴマ科】-----

17480 キバナツノゴマ (*Ibicella lutea*) (50、黄、一年草、外来種南米) 32

-----【ツリフネソウ科】-----

17594 キツリフネ (*Impatiens noli-tangere*) (40-80、黄、一年草、北海道から九州) 1

-----【テコフィラエア科】-----

17630 キアネラ アルバ (*Cyanella alba*) (白、南アフリカ、耐寒性は弱い) 36

17640 テコフィラエア キアノクロックス (*Tecophilaea cyanocrocus*) (5-10、コバルトブルー、アンデス) 36

-----【ナス科】-----

17940 オオセンナリ (通称クロホオズキ) (*Nicandra physaloides*) (50-100、薄紫、1年草、南アメリカ、帰化植物) 13

-----【ナデシコ科】-----

18520 アオモリマンテマ (*Silene aomomensis*) (5-20、白、青森県と秋田県の固有種、絶滅危惧Ⅱ類) 25

18627 サクラマンテマ (*Silene pendula*) (60以下、桃、帰化植物、地中海沿岸) 17,24

-----【バラ科】-----

19940 ツチグリ (*Potentilla discolor*) (5-10、黄、西日本の山地、絶滅危惧Ⅱ類) 21

-----【ヒガンバナ科】-----

20593 ヒメラッキョウ (*Allium sp*) (小型種、学名、詳細不明) 6

20601-E ヤマラッキョウ (濟州島) (*Allium thunbergii*) (30-50、赤紫、濟州島) 21

20605 アリウム トリクエツルム (*Allium triquetrum*) (20-60、白、三角形の断面の茎、卵型の球根、増えやすい、食用になるとされる、地中海沿岸) 26

20605-B アリウム トリクエツルム (*Allium triquetrum*) (20-60、白、三角形の断面の茎、卵型の球根、増えやすい、食用になるとされる、地中海沿岸) 26

20651 フレーシア ビリディス (*Freesia viridis*) (-30、緑花、冬成長、冬開花(暖地) 南アフリカ原産) 36

20652 フリーシア ムイリー (*Freesia x muiirii*) (5-15、白にほんのり黄のスポット) 36

20776 ナルキسس ブルボコディウム (*Narcissus bulbocodium*) (10-20、黄、地中海沿岸原産) 36

20797 ナルキسس カンタブリクス (*Narcissus cantabricus*) (白、細い葉、冬咲き、スペイン西部から北アフリカ) 36

20828 ナルキسس ロミエウキシー (*Narcissus romieuxii*) (15-25、黄、やや上向きに咲く) 36

-----【ベンケイソウ科】-----

21952 ツガルミセバヤ (*Hylotelephium tsugaruense*) (5-10、白、白神山地、絶滅危惧Ⅱ類) 17

-----【マメ科】-----

22695 クリトリア (チョウマメ) (*Clitoria ternatea*) (ツル、青紫、熱帯性) 6

23217 オキシトロピス ルテニカ (*Oxytropis ruthenica*) (10-15、赤紫、シベリア沿海州) 30

-----【ムラサキ科】-----

24351-W (W)ヤマルリソウ (*Omphalodes japonica*) (7-20、淡青紫、日本固有種、福島以西四国九州) 22

-----【メギ科】-----

24520 トガクシショウマ (*Ranzania japonica*) (30-60、赤紫、白実、本州中部、北部、多雪地帯) 27

-----【モウセンゴケ科】-----

24566 トウカイコモウセンゴケ (*Drosera tokaiensis*) (5以下、赤(花柄は10-20)、冬季も赤い葉、東海地方から近畿地方) 36

-----【ユキノシタ科】-----

25209 ネコノメソウ (*Chrysosplenium grayanum*) (5-20、淡黄、本州から北海道) 1,29

25265 チャルメルソウ (*Mitella furusei* var. *subramosa*) (20-40、紅紫、本州中部から九州、湿地) 1

25265-1 チャルメルソウ (素心) (*Mitella furusei* var. *subramosa*) (20-40、緑花) 17

25268 ツクシチャルメルソウ (*Mitella kiusiana*) (20-30、淡い黄緑、九州) 30

25276 クマチャルメルソウ (*Mitella sp.*) (トサチャルメルソウのうち九州に分布するものにつけられた) 30

25273 タキミチャルメルソウ (*Mitella stylosa*) (20-30、紅紫、鈴鹿山脈) 6

25295 イシワリソウ (ドツコンソウ) (*Oresitrophe rupifraga*) (10-15、黄緑から白、山地の崖や岩場、中国原産) 17

25372 サキシフラガ キンバラリア(ホシツツリ)(*Saxifraga cymbalaria*)(黄、這性 1年草)[秋に発芽、ロゼットで越冬] 8

-----【ユリ科】-----

- 25620 ヒロハノアマナ(ヒロハアマナ)(*Amana latifolia*)(葉1-2、白花、絶滅危惧Ⅱ類) 1
25925-4 ホソバナコバイモ(白花)(*Fritillaria amabilis*)(150-、薄黄、温暖地では多年草) 14
25925-5 ホソバナコバイモ(白花)×イズモコバイモ(標準花)(*Fritillaria amabilis* x *ayakoana*) 14
25928 イズモコバイモ(*Fritillaria ayakoana*)(花の形は碗型、葯の色は淡黄、島根、絶滅危惧Ⅱ類) 7,8,12,33
25928-1 イズモコバイモ(♀標準花×♂白花)(*Fritillaria ayakoana*) 14
25928-6 イズモコバイモ(標準×白)に白の戻し交配(*Fritillaria ayakoana*)(150-、薄黄、温暖地では多年草)[白が出るはず] 27
25979 ミノコバイモ(*Fritillaria japonica*)(10-20、淡茶、花は広い釣鐘型、美濃～近畿岡山、絶滅危惧Ⅱ類) 4
25979-1 ミノコバイモ、純白種(*Fritillaria japonica*)(絶滅危惧Ⅱ類) 14
25979-3 ミノコバイモ(標準花♀×純白種♂)(*Fritillaria japonica*) 14
25980-1 コシノコバイモ(♀標準花×♂白花)(*Fritillaria japonica* var. *koidzumiana*) 14
26981-1 カイコバイモ♂×コシノコバイモ♀(*Fritillaria kaiensis* x *japonica*) 14
26062 キバナノアマナ(*Gagea lutea*)(15-20、黄、中部以北から北海道) 5
26259-B オウゴンオニユリ(黄金鬼百合)(ムカゴ)(*Lilium lancifolium* var. *flaviflorum*)(オニユリの黄花変種。対馬特産) 22,30
26546 ホトトギス(*Tricyrtis hirta*)(30-50、白地に赤紫斑点、日本固有種、北海道から九州) 29

-----【ラン科】-----

27544 オルキス イタリカ(*Orchis italica*)(30-50、ピンク、冬から春に生育、地中海地方) 36

-----【リンドウ科】-----

- 28093 コケリンドウ(*Gentiana squarrosa*)(3-10、薄紫、2年草、北海道から九州) 36
28095 コケリンドウ(白花)(*Gentiana squarrosa* white fl.)(3-10、白、2年草) 10,25,36
28142 フデリンドウ(*Gentiana zollingeri*)(5-10、薄い青紫、越年草、山地草原) 33

追加リスト

番号	和名(特徴)(学名)(草丈cm、花色、原産地等) [提供者コメント]提供者番号
	-----【カタバミ科】-----
05603-1	ミヤマカタバミ(赤花)(<i>Oxalis griffithii</i>)(10-20、ピンク) 33
	-----【キキョウ科】-----
06780-3	キキョウ(重弁、八重)(<i>Platycodon grandiflorum double</i>)(30-60、青) 3
	-----【ケシ科】-----
11631-1	濃色タイツリソウ(流通名)(<i>Dicentra spectabilis 'Valentine'</i>)(30-60、赤紫、選抜種か) 3

第9回春の交換会(2023年)種子交換会 種子提供者

(敬称略)

No	提供者名	(所属山草会:栽培地)	No	提供者名	(所属山草会:栽培地)
1	中山 俊	(個人:愛知)	20	古山 桃代	(埼玉山草会:埼玉)
2	小杉 瑞子	(個人:大阪)	21	加藤三和子	(埼玉山草会:埼玉)
3	小島 史典	(犬山草友会:岐阜)	22	町田 實	(東京山草会:東京)
4	落合 葉子	(東京山草会:東京)	23	栗田 敏広	(埼玉山草会:埼玉)
5	福本 道樹	(西讃山草会:香川)	24	小林 正明	(東京山草会:長野)
6	首藤 裕見子	(埼玉山草会:埼玉)	25	三上 洋子	(東京山草会:東京)
7	迫間 敏秀	(河内長野山草会:大阪)	26	椎木 郁子	(個人:福岡)
8	森川 味江	(個人:埼玉)	27	清水 尚之	(東京山草会:新潟)
9	村田 富美子	(東京山草会:神奈川)	28	小林 時夫	(東京山草会:埼玉)
10	小川 操	(個人:大阪)	29	飯田 健一	(神戸山草会:兵庫)
11	岡本 隆然	(埼玉山草会:埼玉)	30	小川 基之	(東京山草会:埼玉)
12	福島 久雄	(東京山草会:島根)	31	上田 晴彦	(個人:広島)
13	丹野 洋子	(埼玉山草会:埼玉)	32	稲垣 聡一	(個人:大阪)
14	福家 道信	(個人:大阪)	33	行方 崇	(個人:山形)
15	伊賀 勝	(伊予花の会:愛媛)	34		
16	三津井教夫	(東京山草会:神奈川)	35		
17	金子 久子	(東京山草会:埼玉)	36	西田 和憲	(東京山草会:神奈川長野)
18	徳江久美子	(ときわ草遊会:千葉)	37		
19	熊谷 忠男	(東京山草会:神奈川)	38		

第9回春の種子交換会(2023年度)追加(スミレ)種子リスト

番号	和名(特徴)(学名)(草丈cm、花色、原産地等)[提供者コメント]提供袋数
15700	ヒバンスアスコムニス(<i>Hybanthus communis</i>)(白、常緑低木、南アフリカ原産)4袋
15729	リュウキュウシロスミレ(<i>Viola betonicifolia</i> var. <i>oblongo-sagittata</i>)(白地に紫の縁取り)1袋
15734	ナガバノスミレサイシン(<i>Viola bissetii</i>)(一般に淡紫色、紫条あり、太平洋側に多く分布)[少量]1袋
15739	ヒメミヤマスミレ(<i>Viola boissieuana</i>)(4-7無茎、白、紫条、関東以南)1袋
15765	ヒゴスミレ(<i>Viola chaerophylloides</i> var. <i>sieboldiana</i>)(12、普通は白、九州産には紅がかかる)4袋
15765-1	ヒゴスミレ(熊本紅)(<i>Viola chaerophylloides</i> var. <i>sieboldiana</i>)(丸花、紅すじ、選抜種)4袋
15767-1	ヒラツカスミレ(ヒゴ×エイザン)(通称ウスベニヒゴスミレ)(<i>Viola chaerophylloides</i> var. <i>sieboldiana</i> x <i>eizanensis</i>)(濃淡の紅が入る。)2袋
15767-3	ヒラツカスミレ白鶴(ヒゴ×エイザン、純白)(<i>Viola chaerophylloides</i> var. <i>sieboldiana</i> x <i>eizanensis</i>)(白)3袋
15767-4	ヒラツカスミレ(くれない)(<i>Viola chaerophylloides</i> var. <i>sieboldiana</i> x <i>eizanensis</i>)1袋
15769	黒花ヒゴスミレ(俗称)(<i>Viola chaerophylloides</i> x <i>chaerophylloides</i> var. <i>sieboldiana</i>)(黒赤、ベニバナナンザンとヒゴスミレの交配種)1袋
15803	エイザンスミレ(<i>Viola eizanensis</i>)(10-20、淡紅から濃紅紫、芳香、葉は深く切れ込む、本州・四国・九州)2袋
15807	ヒラツカスミレ紅鶴(<i>Viola eizanensis</i> x sp. "Beni-Turu")(ピンク、エイザンスミレとベニバナナンザンスミレの交配種)3袋
15824	イソスミレ(セナミスミレ)(<i>Viola grayi</i>)(15、濃い紫から薄い紫、北海道から鳥取(日本海側に多い)絶滅危惧Ⅱ類)1袋
15826-14	ナガバノムサシノスミレ(<i>Viola grypoceras</i>)(薄紫、学名は決まっていない、ムサシノスミレ俗名の長葉タイプ)1袋
15826-15	オトメシチトウスミレ(<i>Viola grypoceras</i>)(タチツボスミレの変種、学名不明)3袋
15827	シロバナタチツボスミレ(<i>Viola grypoceras</i> f. <i>albiflora</i>)(10、白)3袋
15831	オトメスミレ(<i>Viola grypoceras</i> f. <i>purpurellocalcarata</i>)(10-20、白、距に淡い紫が残る、箱根で発見)1袋
15832	サクラタチツボスミレ(<i>Viola grypoceras</i> f. <i>rosipetala</i>)(10、桃、タチツボスミレの品種)[少量]1袋
15836	ヤクシマタチツボスミレ(<i>Viola grypoceras</i> f. <i>yakusimensis</i>)(淡い紫、距は白、屋久島固有種、コタチツボスミレの一系)4袋
15852	アオイスミレ(<i>Viola hondoensis</i>)(5-10、白紫、落葉樹林下、日本全国)[少量]1袋
15859	コスミレ(<i>Viola japonica</i>)(淡桃、淡紫、北海道南西部から九州まで)3袋
15861	シロバナツクシコスミレ(<i>Viola japonica</i> f. <i>albida</i>)(白、コスミレの白花、シロバナコスミレ(俗名))1袋
15869	ビオラ カムツシャダロルム(オオバタチツボスミレ)(<i>Viola kamtschadalorum</i>)(薄紫から紫、紫条、北海道、高山)1袋
15871	ケマルバスミレ(マルバスミレと呼ばれる)(<i>Viola keiskei</i> f. <i>glabra</i>)(白、唇弁に紫条が入る、青森から屋久島)1袋
15888	マキノスミレ(<i>Viola makinoi</i>)(赤紫、シハイスミレの変種、東日本に分布)1袋
15889-6	スミレ(濃紫タイプ)(<i>Viola mandshurica</i>)(濃紫)3袋
15889-7	スミレ(ワイン色)(<i>Viola mandshurica</i>)(ワイン色)5袋
15889-8	スミレ(大輪)(<i>Viola mandshurica</i>)(大輪)2袋
15896	アナマスミレ(<i>Viola mandshurica</i> f. <i>crassa</i>)(紫、北海道、本州日本海側)1袋
15896-3	アナマスミレ(濃色)(<i>Viola mandshurica</i> f. <i>crassa</i>)(濃紫、北海道、本州日本海側)1袋
15899	ビオラ マンシュリカ ハセガワエ(シロガネスミレ)(<i>Viola mandshurica</i> f. <i>hasegawae</i>)(白から着色あり、東京白金台で発見)2袋
15905-1	ホコバミヨウジンスミレ(俗称、高知産系)(<i>Viola mandshurica</i> 'Myoujin type')(芯赤)2袋
15905	ミヨウジンスミレ(俗称)(スミレ濃色)(<i>Viola mandshurica</i> 'Myoujin type')(スミレより濃紅紫、葉も赤み。)3袋
15918-2	スミレ「彩雲」(<i>Viola mandshurica</i> 'Sai-un')(色変わり淡い藤紫色)4袋
15907	ホコバスミレ(<i>Viola mandshurica</i> var. <i>ikedaeana</i>)(紫、比較的高い山の草原)3袋
15907-1	赤花ホコバスミレ(<i>Viola mandshurica</i> var. <i>ikedaeana</i>)(赤)[生石高原由来]1袋
15909	アツバスミレ「二色アツバスミレ」(<i>Viola mandshurica</i> var. <i>triangularis</i> f. <i>bicolor</i>)(10、白・紫)2袋
15910	ニイジマスミレ(<i>Viola mandshurica</i> var. <i>triangularis</i> f. <i>nijimensis</i>)(10、白、東京都原産)2袋
15923	イブキスミレ(<i>Viola mirabilis</i> var. <i>subglabra</i>)(5-12、淡紫、白、日高、青森、伊吹山等に隔離分布)1袋
15930	ニオイタチツボスミレ(<i>Viola obtusa</i>)(濃紫、濃紅紫、中央部白くぬける。北海道西南部から九州)1袋
15951	クワガタスミレ(<i>Viola palmate</i>)(10、青紫、葉に深い切れ込み、帰化植物、北米)2袋
15962-2	アカネミヨウジンスミレ(<i>Viola phalacrocarpa</i>)(紅紫、アカネスミレの明神タイプ)[極少量]1袋
15967	ウスアカネスミレ(<i>Viola phalacrocarpa</i> f. <i>pallescens</i>)(5-10、桃、低山)1袋
15972	ビオラ プリオナンタ(通称:サキガケスミレ)(<i>Viola prionantha</i>)(やや薄い紫、亜高山、朝鮮半島から中国東北部)3袋

- 15973 ケイジョウスミレ(*Viola prionantha* var. *sylvatica*)(紫、サキガケスミレの変種か、朝鮮から中国東北部)1袋
- 15974 リュウキュウコスミレ(*Viola pseudo-japonica*)(桃花大)2袋
- 15975 シロバナリュウキュウコスミレ(*Viola pseudo-japonica* f. *sonoharae*)(リュウキュウコスミレの白花変種)1袋
- 15977 ビオラ プベスケンス(*Viola pubescens*)(レモン黄、暑さに強いが、夏は休眠しやすい、北米東部)1袋
- 15977-1 ビオラ プベスケンス(毛なし)(*Viola pubescens*)(通常ある微毛がない)1袋
- 15986 アケボносミレ(*Viola rossii*)(10-15無茎、紅紫、本州、四国、九州、北海道の一部)1袋
- 15990 ミヤマナガハシスミレ(*Viola rostrata* f. *alpina*)(濃紫紅色、茎も赤い、亜高山帯)1袋
- 15995 ビオラ ルペストリス「ロセア」(*Viola rupestris* 'Rosea')(桃、園芸種、基本種は山地から亜高山帯)1袋
- 16003 ミヤマスミレ(*Viola selkirkii*)(5-8、無茎、薄紅紫、北半球北部)[少量]1袋
- 16003-1 ミヤマスミレ(紫条なし)(*Viola selkirkii*)(5-8、無茎、薄紅紫、北半球北部)1袋
- 16005 フイリミヤマスミレ(*Viola selkirkii* f. *variegata*)(紅紫、葉脈の沿って白い斑が入る)2袋
- 16007 シokusミレ(*Viola shikokiana*)(白、花卉に赤紫の条、秩父山地以西、四国九州)1袋
- 16011 フイリフモトスミレ(*Viola sieboldii* f. *variegata*)(葉脈の沿って白い斑が入る)1袋
- 16015 ビオラ ソロリア(*Viola sororia*)(強健種 パピリオナケア類似 野生化しやすい)1袋
- 16015-1 ビオラ ソロリア(斑入り)(*Viola sororia*)(強健種 パピリオナケア類似 野生化しやすい)1袋
- 16017 ビオラ ソロリア「フレックルス」(*Viola sororia* 'Freckles')(10、白花に紫砂斑)1袋
- 16019 ビオラ ソロリア「スノープリンセス」(*Viola sororia* 'Snow Princess')(白)1袋
- 16023 雲南スミレ(*Viola* sp.)(紫、アカネスミレに似る、雲南省で採集されたとする)1袋
- 16034 トウカイスミレ(*Viola tokaiensis*)(薄紅色、赤紫の条、神奈川西部より紀伊半島四国)1袋
- 16040 ヒナスミレ(*Viola tokubuchiana* var. *takedana*)(淡ピンク、白、細かい紅条が入る。北海道南部から九州中部)3袋
- 16040-1 ヒナスミレ(紅色)(*Viola tokubuchiana* var. *takedana*)(紅、細かい紅条が入る。北海道南部から九州中部)1袋
- 16043 フイリヒナスミレ(*Viola tokubuchiana* var. *takedana* f. *variegata*)(淡ピンク、白、細かい紅条が入る、斑の入り方は多様)1袋
- 16048 スミレサイシン(*Viola vaginata*)(淡紫に紫の条が入る、北海道南西部から山口、基本に日本海側)1袋
- 16050 シロバナスミレサイシン(*Viola vaginata* f. *albiflora*)(淡い紫、唇弁に紫条、北海道南西部から山口)1袋
- 16055 ゲンジスミレ(*Viola variegata* var. *nipponica*)(淡紫、裏面の方が色が濃い、花卉に紫の条が入る、東北関東中部)1袋
- 16058 ムラサキコマノツメ(*Viola verecunda* f. *violascens*)(花卉が淡紫、ニョイスミレ系、)1袋
- 16078 ハグロスワキクバスミレ(*Viola* x *chinoi* f. *sordoda*)(薄いピンク、ハグロスミレ(タカオスミレ)×ヒゴスミレの交雑種)2袋
- 16080 ヘイリンジスミレ(*Viola* x *hiyamae*)(12、スミレ色)1袋
- 16087-2 ノジスミレ(桃色花)(*Viola yedoensis*)(桃、交雑種?)1袋
- 16087-3 ノジスミレ(斑入り)(*Viola yedoensis*)(葉に斑)4袋
- 16087-4 ノジスミレ(多距タイプ、コマキノスミレ)(*Viola yedoensis*)(多距)1袋
- 16087-E ノジスミレ(ベトナム産)(*Viola yedoensis*)(淡紫、紫条あり)1袋
- 16093-1 フイリフクザワスミレ(*Viola yedoensis* x *variegata* f. *nipponica*)(ノジスミレとゲンジスミレの交配種)[極少量]1袋
- 16095 ヒカゲスミレ(*Viola yezoensis*)(白地に細かい紫条が入る。)3袋
- 16096 ヒカゲスミレ(白)(*Viola yezoensis* f. *alba*)(紫条はない)2袋
- 16097 タカオスミレ(ハグロスミレ)(*Viola yezoensis* f. *discolor*)(春葉は黒褐色から茶褐色、花後色が変わる)1袋